

令和元年度環境ナビゲーター講座 入門編 実施報告書

開催日時	令和元年11月18日(月) 9:00~15:30
開催場所	積水ハウスエコファーストパーク、渡良瀬遊水地湿地資料館
実施内容	10:00~12:00積水ハウスエコファーストパークの見学 13:40~14:10渡良瀬遊水地湿地資料館
講師	積水ハウス…社員5名 渡良瀬遊水地…自由見学
参加人数	30名
実施概要 及び写真	<p><b>【積水ハウスエコファーストパーク】</b>          エコファーストパークには、3つの実験住宅、資源循環センター、生き物の庭といった施設があります。はじめに映像を交えながら施設の概要について説明があり、その後2班に別れて各施設を回りました。          「風の家」には、広い縁側や可動式の畳、自動で光や風を制御する通気天窗などの設備がありました。「あしたの家」には、太陽光発電システム、余剰電力をためておく蓄電池、水耕栽培による野菜工場など自給自足の検証をするための設備がありました。「木の家」には、離れて暮らす家族の様子を知ったり、防災情報を確認したりできるリビングTVや、災害時停電した場合、自動で蓄電池電力の使用に切り替えることができる装置などがありました。          実験住宅を見学した後、資源循環センターに向かい、廃棄物を実際に分別している現場を見学させていただきました。積水ハウスはゼロエミッションを目指しており、27種80分別まで分けて処理をしています。物によって再利用したり売ったりしているとのことで、実際に社員の方々が細かく分別を行っていました。          参加者からは、「詳しい説明を聞きながらまわることができて、とても勉強になった」「家を作るだけでなく、すごく環境に配慮していることがわかって感動した」といった声がありました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p><b>【渡良瀬遊水地湿地資料館】</b>          はじめに、渡良瀬遊水地ができた経緯や、遊水地が担う役割についてのDVDを見ました。その後、館内に展示してある資料を自由に見学しました。当日は実際に遊水地周辺を見学することはできませんでしたが、近年自然災害が多発していることもあり、参加者たちは興味深そうに見学していました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>